

第21回チビッ子カーニバル

21回目となる「チビッ子カーニバル」を、令和5年11月11日(土)に開催しました。4年ぶりの開催となりましたが、500名を超える来場者を迎えることができました。「ステンドグラス」「プラ板キーホルダー」「グリーンティングカード」「ふくろづくり」「とびだすおぼけ」「かみとんぼ」のブースを、ジュニア・リーダーとリーダー講習会に参加した小学生が担当し、来場した子どもたちに工作を教えました。



松本市 子ども会 育成連合会だより

第35号

発行
松本市子ども会
育成連合会
事務局
松本市こども部
こども育成課

コロナ禍以前に、戻りつつ…

松本市子ども会育成連合会
会長 白井和夫

五月にコロナは5類へと移行し、お陰様で各種研修会・イベントが八割がた元に戻りつつあります。

第五〇回松本市どもまつりを、四年ぶりに行うことができました。澄んだ青空に二百個の風船が放たれ、イベントのできる喜びを感じ取ることができました。

第五十二回子ども会リーダー講習会も一泊二日ではありましたが、宿泊することができ、参加した子どもたちも満足できたかと思えます。

イベントの推進を担った今年のジュニア・リーダー会は、高校一年の岩本君、前澤君が正副会長というフレッシュな陣容で、頼もしい活躍をしてくれました。

ジュニア・リーダー会といえば、来年度長野県でジュニアの関東ブロック大会が、望月少年自然の家を会場に開催されます。ジュニアを指導助言する長野県シニア(ユース・リーダー)会も長野県子



ども会育成連合会(県子連)の内部組織として、正式に立ち上がり、実行委員長には松本市の伊藤拓実君が就任しました。

関東ブロック大会では、松本市のジュニア、シニアが中心となって長野県を担っていくこととなりました。大変ではありますが、大会成功に向けておおいに頑張ってもらってほしいと願っています。

十一月には、チビッ子カーニバルが開かれ、開催を待ちわびていた子どもたちや保護者の皆様五百十名が参加し大盛況でありました。対応してくれた小学生、ジュニア、シニア、市子連の役員の皆様方大変お疲れ様でした。ありがとうございます。

各専門部も活動計画に沿って事業を展開していただき、大きな成果を得ることができました。関係する皆様全員に感謝をし、更なる発展を期待しています。

今年度の主な活動

- 1 全体活動
 - (1) 総会
 - 期日 5月21日(日)
 - 会場 なんなんひろば
 - (2) 理事会
 - 開催数 3回
 - 会場 なんなんひろば
 - ※意見交換会を実施し各地区の情報や課題を共有
 - (3) チビッ子カーニバル関連
 - ① 事前準備
 - 期日 10月21日(土)
 - 会場 なんなんひろば
 - ※ジュニア・リーダーが工作をリーダー講習会参加小学生に教えました
 - ② チビッ子カーニバル
 - 期日 11月11日(土)
 - 会場 なんなんひろば
 - ※ブースを運営し、来場した園児や小学生に手作り工作を指導
 - ※来場者数 約510名
 - (4) ジュニア・リーダー研修会
 - 開催数 6回
 - 会場 なんなんひろば他
 - ※様々なスキルアップ研修会を実施
 - (5) シニア・リーダー研修会
 - 期日 2月24日(土)
 - ※シニア・リーダーが講師となり、ジュニア・リーダーに火付け方法等を指導
 - (6) 関東ブロック地区子ども会ジュニア・リーダー研修会
 - 期日 8月4日(金)
 - 会場 新潟県妙高市
 - 参加者 2名
 - (7) 青少年に有害な地域環境実態調査
 - 期間 11月1日(水)～20日(月)
 - (8) 協賛事業運営参加
 - ① 松本市どもまつり
 - ② 青少年健全育成協調月間啓発運動
 - ③ 学都松本フォーラム
 - ④ 市青少年健全育成市民大会・松本市どもの権利の日「市民フォーラム」
 - ⑤ 長野県青少年健全育成県民大会
 - (9) 各種大会研修会
 - ① 長野県子ども会育成連合会総会
 - ② 松本市平和記念式典
 - ③ 第55回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会
 - 期日 10月22日(日)
 - 会場 埼玉県川越市
 - ④ 第56回全国子ども会育成中央会議・研究大会
 - 期日 10月27日(金)～29日(日)
 - 会場 北海道札幌市
- 2 専門部活動
 - (1) 総務部
 - ① 三者懇談会
 - 期日 9月4日(月)
 - ② 会場 教育文化センター
 - テーマ 「コロナ5類移行後の子どもたちの活動や課題について」
 - 出席団体 市校長会、市PTA連合会、市子ども会育成連合会
 - (2) 育成部
 - ① リーダー講習会事前研修会
 - 期日 7月1日(土)
 - 会場 なんなんひろば
 - ※班編成や係分担当等の確認、各班の目標設定を実施
 - ② リーダー講習会
 - 期日 7月29日(土)～30日(日)
 - 会場 美ヶ原少年自然の家
 - 参加者 小学生35名
 - 育成者(SL含)20名
 - ※危険予知トレーニング、レクダンス、キャンプファイヤー
 - (3) 安全環境部
 - ① 安全講習会
 - 期日 9月30日(土)
 - 会場 なんなんひろば
 - 講師 下笹玲奈氏(子ども会KYT指導者)
 - テーマ 「子ども会KYT(危険予知トレーニング)」を学ぶ
 - ② 育成者講習会
 - 期日 9月30日(土)
 - 会場 なんなんひろば
 - 講師 和合治久氏(埼玉医科大学短期大学 名誉教授)
 - テーマ 「母と子の心と体を守る音楽療法」
- ⑤ 松本地方子ども会育成連絡会他
 - ③ リーダー講習会活動発表会
 - 期日 8月19日(土)
 - 会場 なんなんひろば
 - ※リーダー講習会で学んだことや思い出を発表



イヤー、ウォークラリーを実施

③ リーダー講習会活動発表会

① 三者懇談会

② 会場 教育文化センター

③ 安全環境部

① 安全講習会

② 育成者講習会

③ リーダー講習会

令和5年度役員

- 三役
- 会長 白井和夫 (第三)
 - 副会長 西口恵利子 (庄内)
 - 永塚 博 (波田)
 - 北原 修 (第二)
 - 百瀬清子 (入山辺)
 - 由井三佐子 (城北)
 - 大野善章 (安曇)
- 総務部
- 部長 丸山宇一 (内田)
 - 副部長 三浦好弘 (岡田)
- 育成部
- 部長 河原和彦 (寿台)
 - 副部長 山下治夫 (寿)
 - 安全環境部
 - 部長 丸山祐介 (今井)
 - 副部長 久保田 毅 (庄内)
 - 事務局 市こども育成課

受賞おめでとう

今年度、長年にわたり子どもたちの健全育成にご尽力された次の方が、表彰を受けられました。

◇長野県子ども会育成連合会表彰
三浦好弘 (岡田)

「コロナ5類移行後の子どもたち」の活動や課題について、

- 期日 9月4日(月)
- 会場 教育文化センター
- 参加団体
 - ・ 市校長会
 - ・ 市PTA連合会
 - ・ 市子ども会育成連合会

本年度の三者懇談会は、5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染状況上の位置づけが「5類感染症」となり、様々な社会活動が流行以前のように行われようになったことを踏まえ、「コロナ5類移行後の子どもたちの活動や課題について」のテーマで話し合いました。

懇談会の後、子ども育成会の活動報告が白井会長から行われ、次に、校長会から「コロナはまだ流行しているが、グループ学習など学校で大切にしているものは、対策をした上で実行している。」との関わりを大事にしたい。」と報告していただきました。

次に市PTA連合会からは、「部活は普通だが、子どもたちの行き来が少なくない。」資源回収がなくなるとの交流がなくなっ



た。」などの声が、各役員から出されました。

報告の後の自由懇談では、「学校が集めた個人情報やPTA会や育成会への提供が難しくなった。」コロナ禍で三九郎などの行事のノウハウの途切れ、継続が課題だ。」地域の祭りにたくさん小中学生が参加し、盛り上げてくれている。地域の中で活躍する子を育てたい。」勇気はいるが、子どもたちに任せる。目をかけるが、手をかけない。」など、活発な意見交換がなされました。

最後の三浦総務部副部長のお礼の言葉の中にあつた、5類移行後もコロナ等の感染症が一定の広がりを見せる中でも、だから止めとけでなく、なんとかやれるよう努力して経験を積み「地域の子どもは、学校を含めた地域で育てる。」というのが、出席者全員の思いだったと思います。



安全講習会
子ども会KYTを学ぶ

- 期日 9月30日(土)午前
- 会場 なんなんひろば

松本地方子ども会育成連絡会主催、安全環境部会共催で安全講習会を行いました。講師に子ども会KYT指導者の下笹玲奈さんを招き、地区行事を行う際の事故怪我等の危険を回避するため、KYTを学びました。

今回は、半数ほどの役員指導者は初めてだったため、とても有意義な講習会になりました。役員指導者の多くは1年から2年で代わっていくため、KYTを理解する皆様の裾野が広がっていくことが、毎年実施している一番の成果であり、地区での活動にも役立てているものと思います。



育成者講習会
母と子の心と体を守る音楽療法

- 期日 9月30日(土)午後
- 会場 なんなんひろば

安全講習会に引き続き育成者講習会として、講師に埼玉医科大学短期大学名誉教授の和合治久理学博士を招き、「母と子の心と体を守る音楽療法」と題し講演いただきました。

母のストレスを取り除くため、有効な音楽を活用し、母子の心と体、脳を休息させ、ストレスから生じる病気を予防することができるとお話しいただきました。安全で副作用がなく普段の生活に取り入れることができる音楽療法の講演で、お勧めの音楽を紹介していただきました。

母のストレス緩和や休息が子どもの幸せにつながるものであり、とても有意義な講演を聞くことができました。



東大前でも堂々とした姿を見せ、今後は他市の子ども会と交流の機会が増えると感じました。

小金井市子供会 育成連合会との交流
ミステリートレイン

- 期日 12月9日(土)
- 会場 アルプス公園他

東京都小金井市の子供会育成連合会が毎年実施している「ミステリートレイン」事業で、今年度は松本市に来るということで、松本市のジュニアリーダーと交流が実現しました。小金井市は子供会の小学生約250名、育成者約50名の大所帯でしたが、松本市のジュニアリーダーのスタッフが中心となり、レクダンスと一緒に踊ったり、公園で遊んだりして交流をしました。松本市のジュニアリーダーはこの1年間様々な経験をしたこと

第52回子ども会リーダー講習会

7月29日(土)～30日(日)、4年ぶりに宿泊でリーダー講習会を実施しました。市内の小学生35名が参加し、KYT講習、レクリエーション、キャンプファイヤー、ウォークラリー等を体験しました。



久しぶりの宿泊を伴う第52回リーダー講習会

昨年は日帰りのリーダー講習会でしたが、新型コロナウイルスも5類に移行したこともあり、今年度は松本市美ヶ原少年自然の家で宿泊を伴う形で、各地区子ども会育成会から推薦された児童小学生56年生徒35名、ジュニアリーダー9名、シニアリーダーを含む育成者等20名の合計64名が参加して行われました。スタッフ会議を行い、ジュニアリーダーと事務局が知恵を絞って、従来の二泊三日の行程から7月29日(土)から30日(日)の一泊二日の行程へ短縮しながらもリーダー講習会としての意味ある内容を計画していただきました。

一日目は、オリエンテーションで緊張をほぐした後、KYTを各班に分かれて行い、活動の安全確認の方法を参加者自身で身をもって学習することからリーダー講習会が始まりました。そして周囲が薄暗くなるころ、いよいよキャンプファイヤーです。キャンプファイヤーを囲んで、事前にたっぷり時間をかけて練習したレクダンスをみんなで踊りました。その姿を見てキャンプ

ファイヤーと一緒にレクダンスは、リーダー講習会になくはならないものと改めて再認識しました。

二日目は、ウォークラリーからスタートです。事前に設定されたチェックポイントを班ごとに協力して回りました。思い出づくりタイムでは、うちわへの寄せ書きを行い、この二日間の思い出とともに班のメンバーとの絆を深めました。

リーダー講習会のまとめとして8月19日(土)なんなんひろばで活動発表会です。各班に分かれて発表資料の作成を行い、活動報告をしていただきました。どの班の発表も写真を多用し、レイアウトも工夫している特徴ある力作ぞろいでした。堂々とはっきりとした声での発表も大変感心し、参加者の成長が感じられました。

日程を短縮してのリーダー講習会でしたが無事実施でき、徐々に制約の少ない形でのリーダー講習会に戻ってきたいことは喜ばしいことです。今回いろいろな場面で協力いただいた関係者に深く感謝し、来年も多くの子供たちに参加していただきたいと願っています。

令和5年度ジュニア・リーダー研修会の様子



野外炊飯

レクリエーション

KYTの練習

調理実習(お菓子作り)